

2026年2月13日

各位

会社名 株式会社 かんなん丸
代表者名 代表取締役社長 野々村 孝志
(コード番号 7585 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理部長 宮永 一彦
(TEL 048-815-6699)

第2四半期（中間期）業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年8月12日に公表いたしました2026年6月期の第2四半期（中間期）の業績予想と実績との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、通期業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異及び通期業績予想の修正について

第2四半期（中間期）業績予想との差異（2025年7月1日～2025年12月31日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回予想（A）	980	△10	△12	△14	△3円67銭
実績値（B）	965	△50	△48	△50	△13円37銭
増減額（B－A）	△14	△40	△36	△36	—
増減率（％）	△1.5	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2025年6月期第2四半期）	948	△57	△56	△58	△15円36銭

通期業績予想の修正（2025年7月1日～2026年6月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A）	2,050	8	9	5	1円39銭
今回修正予想（B）	1,965	△70	△68	△73	△19円37銭
増減額（B－A）	△85	△78	△77	△79	—
増減率（％）	△4.1	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （2025年6月期）	1,871	△139	△136	△218	△57円33銭

2. 業績予想の修正の理由

（1）第2四半期（中間期）業績予想値との差異の理由

当中間会計期間における当社の業績は、期間前半は概ね計画水準で推移したものの、一部期間においてお客様のご来店が想定を大きく下回る局面が発生し、売上高が計画を下回りました。その結果、利益面でも計画を下回る水準での推移となりました。

まず、変動費については、原材料価格の上昇が継続する中、メニュー改定等の対応を進めてまいりましたが、当中間会計期間においてはコスト上昇分を十分に吸収するまでには至らず、原価率が計画を上回りました。

加えて、人件費については、最低賃金の上昇に加え、店舗ごとの人員配置や工数の運用が想定していた水準と乖離したことにより、人件費率が計画を上回って推移いたしました。

一方、上場維持基準への適合に向けて実施してきた各種施策に伴う費用については、事業計画策定時に織り込み済みであり、今回の利益計画との乖離に対する影響は限定的であります。

上記の要因が重なったことにより、予想値と実績値との間に差異が生じる結果となりました。

（２）通期業績予想の修正の理由

通期につきましては、これらの状況を踏まえ、第２四半期までの売上動向および人件費・原価等の経費推移を総合的に勘案し、前回公表した通期業績予想を修正することといたしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上